



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

2022年4月9日 発行 第1号

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



ワシントン日本語学校
校長 神戸 昭夫

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411

令和4年度を迎えるにあたって

今日から、令和4年度のワシントン日本語学校の教育活動が始まります。この2年間は、オンライン授業でのスタートでしたが、今年度は聖心SR校にて、対面授業でのスタートを切ることができます。当たり前のようですが、管理運営委員会、保護者の皆様、教職員、事務局の皆様を支えていただいていることに感謝の気持ちでいっぱいでございます。

これも当たり前のことですが、学校の主役は一人一人の子どもたちです。会場は聖心SR校です。舞台はそれぞれの教室です。それぞれの授業です。舞台に上がるには準備が必要です。その準備を支えてくださるのが保護者の皆様です。「家庭は第2の教室、保護者は第2の担任」です。うまくいくことも、うまくいかないこともあるでしょう。教室は失敗してもよいところです。共に良い経験です。せりふは日本語だけです。舞台を取りまとめるのが先生方です。様々な面でご準備やご努力をいただいています。舞台運営が安心して行えるように支えていただいているのが、管理運営委員会、保護者の皆様、校舎職員、図書職員、事務局の皆様です。本当にありがとうございます。

以上を再確認、再認識しながら今年度の教育活動を進めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

ごあいさつ



このたび、ワシントン日本語学校に、佐藤晋一教頭先生の後任として、4月から派遣されることになりました猪股 俊哉 (いのまた としや) と申します。どうぞよろしくお願いいたします。世界で最初の補習授業校として、伝統と歴史のあるワシントン補習授業校での勤務に期待を寄せながらも、とても緊張しております。

これまでに、北海道内の小中学校8校での勤務を終え、令和2年3月に定年退職いたしました。退職後は、室蘭市教育委員会の国際理解教育推進室に勤務しておりました。現職中は、2001年から2005年まで教諭として、アラブ首長国連邦ドバイ日本人学校に、2012年から2015年まで教頭として、在フィリピン日本国大使館附属マニラ日本人学校に勤務いたしました。

子どもたちを取り巻く学習や生活の環境が大きく変化している昨今、日本とは違う環境で、元気に逞しく学習している子どもたちの学びを支えていくために、安全で安心して学ぶことができる学習環境の整備、学習内容・方法の多様化への対応、こどもや保護者のニーズに対応できる、世界の中で「選ばれる学校」づくりに努めていきたいと思っています。また、子どもたちと共に、いつまでも心に残る「ワシントン補習授業校の感動」を共有できたらと願っています。

校長先生をはじめ、教職員、保護者、事務局、地域や関係の方々との連携を取り、より良い学校づくりに取り組んでまいりたいと思っています。まだまだ、力不足ですが、精一杯頑張りますので、改めましてどうぞよろしくお願いいたします。